

日刊 動労千葉

86. 10. 11
No. 2377

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七



勝浦上映会一七三名で大成功
 千葉・船橋・柏・木更津・成田・銚子・館山につづき
 九月二八日、「俺たちは鉄路に生きる」勝浦地区上映会が勝浦市民会館において開催され、当日は地元の運動会・祭礼がかさなるという悪条件のもとであったが、夷隈地区労の労働者、勝浦支部組合員・家族・OBの方々が一七三名結集し、大成功をおさめた。

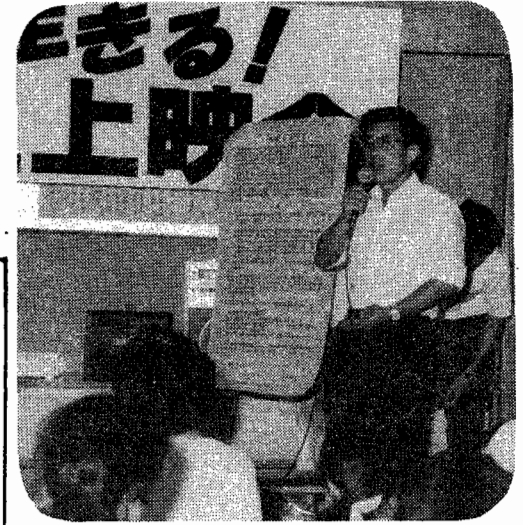
9/28



悪条件下で大成功！

当日、どの程度の参加があるのか、不安ながらも、十五時開会后、ほぼ会場を埋めつくす結集がかちとられた。

中村副支部長の司会によってはじまり、まず、本部の水野副委員長のあいさつと基調提起がなされ、「今日、政府・国鉄当局がおし進めている分割・民営化とは何か」「動労千葉が二波ストを闘った地平と国鉄労働者は何をなすべきか」を訴えた。続いて、地区労を代表して高島議長より「動労千葉の闘いを支援する」力強いあいさつを受け、上映会に入った。



上映終了後、支部を代表して鶴岡支部長より上映会成功の御礼と闘う決意が表明され、「攻撃が日一日とエスカレートする中で、一人ひとりが全員のために、全員が一人のためにのローガンのもと、更に団結を強め、どんな苦しい状況がこようと、互いに笑顔で手を取り合えるように頑張ろう」と訴え、散会した。

（勝浦支部通信員・発）

勝浦支部は、第十一回動労千葉定期大会の決定方針にふまえ、当面する闘いの最重要課題としてある「九・二八上映会」について執行委を開催し、各役員の責任分野を明確にし取り組んだ。

執行部を中心に個別オルグを展開し、家族組合役員会、そして、組織外には、夷隈地区労を中心に全単産を回り、OB、知人を訪ね、上映会への参加を訴えた。

九月二五日・大原、二六日・御宿、二七日・勝浦、各駅頭において青年部を中心にピラまきを行い、二六日には勝浦市内の千二百戸にピラ配布をし、参加を呼びかけた。

全組合員一丸となって



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

「民営・分割絶対阻止」へむけ、決意を明らかにする鶴岡支部長。⇒

動労千葉スライキの記録
俺たちは鉄路に生きる!
 全国上映運動 弾48弾～弾63弾
 (上映スケジュール)

- 9月25日(木)6:00PM 宇都宮市・栃木県青年会館
- 9月28日(日)3:00PM 勝浦市・市民会館
- 9月29日(月)6:00PM 八戸市・三八地方労会館
- 10月2日(木)6:00PM 大阪市・東淀川勤労センター
- 10月5日(日)0:30PM 福岡市・西新パレス
- 10月5日(日)1:00PM 京都市・京都府部落解放センター
- 10月6日(月)6:00PM 大阪市・大阪府教育会館
- 10月8日(水)6:00PM 相模原市・相模原南市民ホール
- 10月14日(火)6:00PM 土浦市・亀城プラザ
- 10月15日(水)6:00PM 横須賀市・横須賀教育会館
- 10月16日(木)6:00PM 川崎市・中原市民会館大ホール
- 10月16日(木)6:00PM 新宿区・四谷公会堂
- 10月18日(土)6:00PM 郡山市公会堂
- 10月19日(日)1:30PM 春日井市・勤労福祉会館
- 11月3日(月) 広島大学
- 11月29日(土) 品川区・国民文化センター